北海道電力株式会社砂川発電所廃止に伴う市内経済等影響調査

【目次】

1．調査概要　１～２

2．調査結果　３～４

① 北海道電力㈱のグループ企業及び直接的な取引がある企業への調査　５～６

② その他影響を受けると思われる市内企業への調査　７～11

令和4年11月

砂川市経済部商工労働観光課・砂川商工会議所

1. 調査概要

（1）調 査 目 的 ： 令和9年3月末をもって廃止する北海道電力（株）砂川発電所の市内経済等に対する影響について把握する。

（2）調 査 地 域 ： 砂川市内

（3）調 査 期 間 ： 令和4年9月20日 ～ 10月17日

（4）調 査 対 象 ： ①北海道電力(株)のグループ企業（設備の保守・点検1社、寮の運営1社）及び北海道電力(株)砂川発電所が直接的な取引があると回答した企業（9社） 11社

②その他影響を受けると思われる市内企業（砂川商工会議所会員等） 377社

（5）調 査 方 法 ： ①グループ企業及び直接的な取引がある企業は、聞き取り調査

②その他影響を受けると思われる市内企業は、郵送によるアンケート調査

（6）回答企業数 ： ① 11社（回答率 100%） ② 164社（回答率 43.5%） 合計 175社

＜調査回答企業の業種＞

建設業	製造業	運輸業	卸売業・小売業	金融業・保険業	不動産業・物品賃貸業	宿泊業	飲食業	教育・学習支援業	医療・福祉	サービス業	合計
46	13	8	35	4	5	8	15	1	8	32	175

①北海道電力(株)のグループ企業及び直接的な取引がある企業への調査票

北海道電力(株)砂川発電との取引等に関する調査票

2027年（令和9年）3月末をもって廃止する北海道電力(株)砂川発電所の市内経済等への影響について調査するものです。
なお、頂いた情報は、本調査以外の目的では使用せず、個別回答データを許可なく公表することはありません。

事業所名		担当者 職氏名	

1　従業員数についてお伺いします。

① 従業員数　＿＿＿＿＿＿名　　② うち市内在住者　＿＿＿＿＿＿名

③ 世帯員数　＿＿＿＿＿＿名　　④ うち市内在住分　＿＿＿＿＿＿名

2　北海道電力(株)砂川発電所に関連し、どのような取引がありましたか。

① 石炭の搬入　② 石炭灰の運搬　③ 石炭露天鉱の管理　④ 設備等の設置、保守・点検

⑤ 建物の修繕等　⑥ その他　【　　】

3　ここ数年間で、北海道電力(株)砂川発電所との年間取引額を教えてください。

最大【　約＿＿＿＿＿＿万円】　最小【　約＿＿＿＿＿＿万円】

4　ここ数年間の北海道電力(株)砂川発電所との年間取引額は、貴事業所年間総売上のどの程度の割合を占めていますか。

最大【　約＿＿＿＿＿＿%】　最小【　約＿＿＿＿＿＿%】

5　ここ1年間の北海道電力(株)砂川発電所との取引業務で、市内企業に協力依頼や下請けをお願いしている業務はありますか。

① あり　② なし

【ありの場合】　※取引事業所名の公開が難しい場合は、職種のみや未記入でも差し支えありません。

取引事業所名	取引額　約　　万円
取引事業所名	取引額　約　　万円
取引事業所名	取引額　約　　万円

6　北海道電力(株)砂川発電所の廃止をうけて、今後の砂川市内での事業展開について伺います。

① 完全撤退　② 事業縮小　【縮小割合　　／　　】　③ 影響なし

【撤退・縮小の場合】

土地	
家屋	
償却資産	
従業員数	

※ 土地・家屋・償却資産は、売却や取り崩しなど分かる範囲で今後の方向性を記入して下さい。従業員数は、減少数等の今後の方針を記入して下さい。

7　貴事業所で北海道電力(株)砂川発電所の廃止に伴い、上記項目以外に何か影響を受けることがありますか。

（　　）

8　最後に、発電所の廃止により不安や心配なこと、今後の跡地利用や市の取組みに対するご意見・ご要望等がありましたらご記入ください。

（　　）

— ご協力ありがとうございました。—　回答・お問合先：砂川市商工労働観光課企業労政係（℡0125-74-8385 fax 0125-74-8798）

②その他影響を受けると思われる市内企業への調査票

これからの砂川市にとって重要なアンケートとなります。ぜひ、ご協力をお願いします。

[回答先　オンライン：https://logoform.jp/form/xKZk/148031　FAX:0125-74-8798]

担当：砂川市経済部　商工労働観光課企業労政係（℡ 0125-74-8385）

北海道電力株式会社砂川発電所との取引等の現状に関する調査票

事業所名		業種	製造・建設・小売・卸売・サービス・飲食・宿泊・運輸・その他（　　） （該当する業種に○をつけてください）		
所 在 地	（ご連絡先：　－　－　）			従業員数	名
記 入 者	（所属・役職）　（氏名）				

貴事業所における北海道電力株式会社砂川発電所との取引等の現状について、下記の問1～問4までのあてはまる項目全てにご回答願います。なお、頂いた情報は、本調査以外の目的では使用せず、個別回答データを許可なく公表するようなことはございません。

問 1.　現在、貴事業所では、北海道電力(株)砂川発電所に関連し、原料や商品等の販売やサービスの提供、業務の受託、請負等の同工場との直接的な取引又は協力企業や下請け企業との取引はありますか。

・ある　　・ない

⇩

(1)その取引内容について教えてください。該当する番号全てに○をつけてください。

① 原料、商品等の販売　② 原料や製品等の輸送

③ 設備等の設置、保守・点検　④ サービス等の提供

⑤ 建築工事等の請負、営繕　⑥ その他（具体的に記入ください）

（　　）

(2)同工場と直接の年間取引額を教えてください　約＿＿＿＿＿＿万円

(3)協力企業や下請け企業との年間取引額を教えてください　約＿＿＿＿＿＿万円

(4)それらの取引は貴事業所年間総売上のどの程度の割合を占めますか。約＿＿＿＿＿＿%

問2.　貴事業所では、北海道電力(株)砂川発電所又は協力企業や下請け企業の従業員及び家族の方々による売上等はありますか。

※従業員やその家族の方が食事に来る、日用品を買うなど（推定で構いません）

・ある　　・ない

⇩

(1)その売上推定額(年額)はどれくらいですか。　約＿＿＿＿＿＿万円

※概ねの金額で構いません

(2)その売上は貴事業所年間総売上のどの程度の割合を占めますか。　約＿＿＿＿＿＿%

問 3.　貴事業所で北海道電力(株)砂川発電所の廃止に伴い、上記項目以外に何か影響を受ける事がありましたらご記入ください。

（　　）

問4.　最後に、北海道電力(株)砂川発電所の廃止より不安や心配なこと、また、今後の市や商工会議所における取組みに対するご意見・ご要望等がありましたらご記入ください。

（　　）

—ご協力ありがとうございました—

2. 調査結果

①市内人口について

北海道電力(株)砂川発電所及び北海道電力(株)のグループ企業、北海道電力(株)砂川発電所が直接的な取引があると回答した企業に勤務する職員のうち砂川市に住所を有する者は162名で、同居する者を含めると252名となった。

【人口内訳】

北海道電力(株)砂川発電所に勤務する職員のうち砂川市に住所を有する者	**46名**
上記の職員と同居する者	**29名**
北海道電力(株)のグループ企業及び北海道電力(株)砂川発電所が直接的な取引があると回答した企業に勤務する職員のうち砂川市に住所を有する者	**116名**
上記の職員と同居する者	**61名**
合　　計	**252名**

②北海道電力(株)砂川発電所に関連した市内取引について

年間取引額　13億4,591万円

※回答があった企業（175社）のみの集計であり、取引額が年により異なると回答した企業は最大取引額で集計した。

業種別では、機械装置の点検等を行う建設業が最も影響額が大きく、次に機械等を製造する製造業、トラックなどの車両整備・点検を行うサービス業が続く。

【業種別取引額】　　単位：万円

	建設業	製造業	運輸業	卸売業・小売業	金融業・保険業	不動産業・物品賃貸業	宿泊業	飲食業	教育・学習支援業	医療・福祉	サービス業
①	82,050	20,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②	1,553	3,600	8,210	1,913	0	800	750	25	0	30	15,660
合　計	83,603	23,600	8,210	1,913	0	800	750	25	0	30	15,660

① グループ企業及び直接的な取引がある企業　② その他影響を受けると思われる市内企業

③年間総売上額に占める北海道電力(株)砂川発電所との取引額の割合について

北海道電力(株)砂川発電所との取引額（最大）が総売上額の**50%以上と回答**した企業数は、グループ企業2社を含む175社のうち**6社**であり、ほぼ**建設業が占めて**いる。

④その他

売上減少、**人口減少**、**流雪溝**に対し、懸念する声が多い。

～グループ企業及び直接的な取引がある企業への調査～

北海道電力(株)砂川発電所に関連した取引について

設備等の設置、保守・点検を行う企業が最も多く、年により業務が大きく異なり、**最大で10億2,050万円、最小で5億8,407万円**の影響がある。

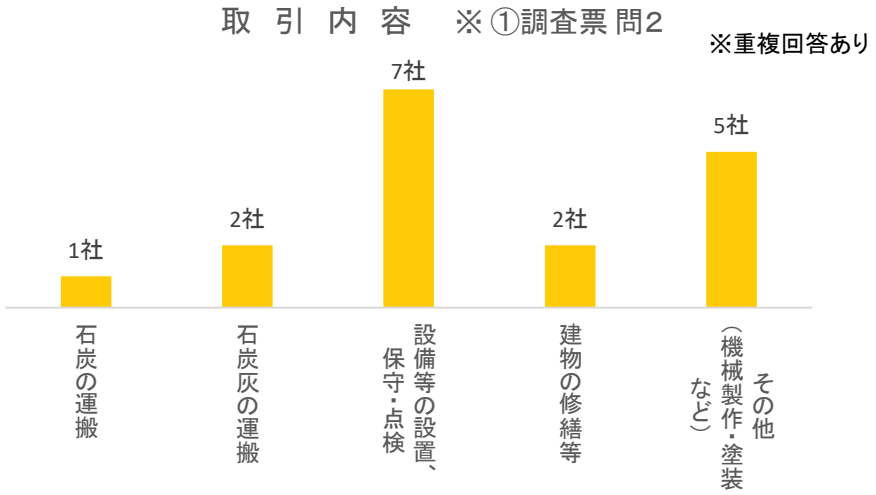
【同発電所と直接の年間取引額合計】※ ①調査票 問3

〇最大　10億2,050万円　　〇最小　5億8,407万円

【年間総売上額に占める同発電所との取引額の割合】

※ ①調査票 問4

〇最大　50%以上　5社　　〇最小　50%以上　2社



年間総売上額に占める同発電所との取引額の割合【最大】

1%未満	1%～10%	10%～20%	20%～30%	30%～40%	40%～50%	50%～60%	60%～70%	70%～80%	80%～90%	90%～100%	未回答
0	2	0	0	1	1	1	1	0	0	3	2

年間総売上額に占める同発電所との取引額の割合【最小】

1%未満	1%～10%	10%～20%	20%～30%	30%～40%	40%～50%	50%～60%	60%～70%	70%～80%	80%～90%	90%～100%	未回答
1	1	1	3	0	0	0	0	0	1	1	3

北海道電力(株)砂川発電所の廃止に伴う、今後の砂川市内での事業展開について ※①調査票 問6

完全撤退はなく、事業縮小と回答した企業も2社にとどまり、約半数の5社は影響なしと回答している。
検討中の企業については、砂川発電所の跡地利用の方法により、今後を検討すると回答した企業が多い。

完全撤退	事業縮小	影響なし	検討中
0	2	5	4

北海道電力(株)砂川発電所の廃止に伴い、不安や心配なこと、又は影響を受けることについて（自由記述） ※①調査票 問7

・旅館業に大きな影響があると思う。市外のホテルを利用する企業もある。
・新規事業を展開する上で出張等が多くなり経費がかさむ。
・流雪溝がどうなるのか不安。除雪後の雪のかたまりを捨てる場所がなくなる。
・売上減が一番の影響。
・不安はあるが、新規事業の開拓を進め、今まで通り砂川本社を拠点として事業展開していく予定。
・今後の跡地利用により、自社の方向性が決まるため、跡地利用の方針待ち状態。

北海道電力(株)砂川発電所の廃止に伴い、今後の跡地利用や市や商工会議所における取組みに対する意見・要望（自由記述） ※①調査票 問8

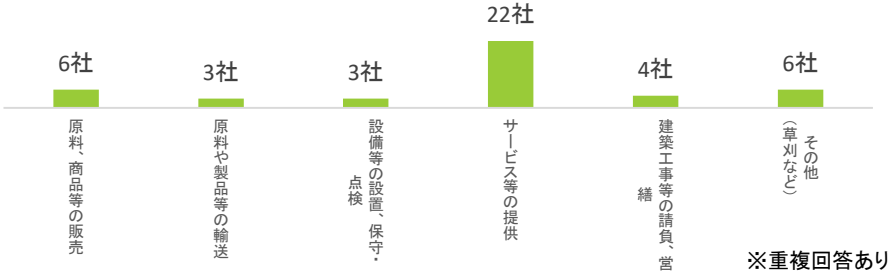
・今後の跡地利用などの情報が有れば共有したい。
・バイオマス発電施設等でも、メンテナンス作業があるので跡地利用は発電施設となるといい。新たな施設をつくる時も、地元業者を使うことで、後のメンテナンスに繋がるので、地元を優先的に利用してほしい。
・公共工事等、一定の仕事確保ができれば砂川での事業継続もあり得る。
・売上割合としては大きくないが、毎年仕事は頂いていた。他会社の影響が波及し街が廃れてしまわないよう取り組みをお願いしたい。

～その他影響を受けると思われる市内企業への調査～

北海道電力(株)砂川発電所に関連し、商品等の販売やサービスの提供、業務の受託、請負等の取引について

北海道電力(株)砂川発電所に関連した取引があると回答した企業は164社中**40社（24.4%）**で、**サービス業**が最も多く、**トラックなど車両の整備・点検**が主な取引であり、次に建設業、宿泊業、卸売業・小売業と続いている。

取 引 内 容　※②調査票 問1－（1）



※重複回答あり

取引があると答えた企業の業種内訳

建設業	製造業	運輸業	卸売業・小売業	金融業・保険業	不動産業・物品賃貸業	宿泊業	飲食業	教育・学習支援業	医療・福祉	サービス業
9	1	4	5	0	1	6	0	0	0	14

【同発電所との年間取引額合計】　※②調査票 1－（2）　**1,094万円**

【その他グループ企業等との年間取引額合計】　※②調査票 1－（3）　**3億674万円**

【年間総売上額に占める割合】　※②調査票 1－（4）　**50%以上　1社**

年間取引額内訳（同発電所との取引及びその他グループ企業等との年間取引額の合計）

10万円未満	10万円～100万円	100万円～200万円	200万円～300万円	300万円～400万円	400万円～500万円	500万円～600万円	600万円～700万円	700万円～800万円	800万円～900万円	900万円～1千万円	1千万円以上	未回答
2	9	3	3	2	3	1	0	0	4	0	6	7

年間総売上額に占める割合内訳

1%未満	1%～10%	10%～20%	20%～30%	30%～40%	40%～50%	50%～60%	60%～70%	70%～80%	80%～90%	90%～100%	未回答
9	7	3	3	6	0	1	0	0	0	0	11

北海道電力(株)砂川発電所又はグループ企業等の従業員及び家族の方々による売上について　※②調査票 問2

顧客として取引があると回答した企業は164社中**21社（12.8%）**で、**卸売業・小売業**が最も多い。

はい	いいえ
21	143

取引があると回答した企業の業種内訳

建設業	製造業	運輸業	卸売業・小売業	金融業・保険業	不動産業・物品賃貸業	宿泊業	飲食業	教育・学習支援業	医療・福祉	サービス業
1	0	2	10	0	0	0	3	1	2	2

【年間売上額合計】　※②調査票 問2－（1）　**773万円**

【年間売上額に占める割合】　※②調査票 問2－（2）　**50%以上と回答した企業はなかった**

年間売上額合計内訳

10万円未満	10万円～50万円	50万円～100万円	100万円～150万円	150万円～200万円	200万円～250万円	250万円以上	未回答
3	8	2	2	1	1	0	4

年間売上額に占める割合内訳

1%未満	1%～5%	5%～10%	10%～15%	15%以上	未回答
6	6	3	1	0	5

北海道電力(株)砂川発電所の廃止に伴い、不安や心配なこと、又は影響を受けることについて（自由記述） ※ ②調査票 問3・4

※文章中で出現頻度が高い単語を複数選び、その頻度に応じた大きさで表しています。

【売上げに関わること】
・砂川発電所での仕事が無くなる。
・地域の企業・人口の減少は、小売業、飲食業と同じくタク シー業にも影響が大きい。
・単身赴任で砂川に来られている従業員が、自宅への帰省のため鉄道を利用されていれば、多少なりとも売上に影響する。
（対象の人数を把握していないため、実態は不明）
・直接的な取引はないが、お客様である運輸会社が取引をしているためトラック・関係車両の部品等が出なくなり、売上が落ちてくることは予想される。
従業員が所有する車のタイヤも同様。
・市内での工事の減少。
・買物には来ていると思うが、金額等は不明。
・砂川発電所が関係している取引先があり、売上等大きなダメージがある。
・人口減による売上の減少。
・最終的には、トータル売上の減少が考えられる。街の人口減少にもつながる。

【宿泊又は飲食に関わること】
・奈井江発電所が休止になった時は、元請業者が主に利用していたため影響は大きかったが、砂川発電所は下請け企業が短期的に利用する程度のため、大きな影響は今のところ考えられない。
・ここ数年は砂川発電所に関係する宿泊者は減少傾向にあるが、砂川発電所の点検期間によって大きな差がある状況。
・砂川発電所の定期点検の日程の関係もあるが、ほぼ100%の月もある。宿泊業は少なからず砂川発電所の仕事で宿泊される方が多く、5年後を考えると不安でしかたない。
・4・5年前は砂川発電所点検業者の宿泊者がいたが、現在は宿泊者はいない。
・砂川発電所からデリバリー依頼が年に数回ある。コロナ禍でここ数年はないが、宴会利用もあったため影響を受けることは多少ある。
・飲食業界の衰退。

【流雪溝に関わること】
・流雪溝が使えなくなる事。毎朝、除雪後に残った硬い雪を流しているので、なくなると非常に困る。流雪溝の存続を願う。
・流雪溝がなくなると困る。国道12号の除雪車が入った朝の雪のかたまりを流雪溝に入れられなくなる。
・店舗前の流雪溝がどうなるか心配。
・流雪溝が今後も使用出来るか心配。

【その他】
・砂川発電所に隣接した立地の為、砂川発電所保有地の荒廃による環境悪化が懸念される。具体的には野生動物の増殖、草木の密生等。
・人口が減る。
・下請会社に当施設の利用者が障がい者枠で就職しており、廃止後の処遇が心配である。
・一定の収入のある世帯が減るため、趣味・娯楽や嗜好へ支出する世帯が減る。それはサークル活動や文化芸術へ関わる人口が減り、少なからず市内の文化レベルが下がると思う。
・当社には直接の影響は無いが、市の人口減少・消費減少となり市全体の衰退となる。
・砂川発電所従業員とその家族の市内での経済活動が無くなるので、市内経済に打撃を与えるのと、人口減少に拍車がかかる。砂川発電所と直接取引が無くても影響は出ると思われる。
・砂川発電所の廃止により地域の採炭業者等関わりを持っている企業の打撃は避けられず、地域の衰退が懸念される。
・砂川発電所の定期検査で市内に来られる職員が宿泊施設・飲食業等を利用しているが、裾野の広い関連する業種・人達が影響を受け、更に影響を受ける中小零細商店への影響が懸念される。砂川発電所廃止に伴い北電社員による市内での住居・住宅建設が無くなるのではないか。
・ますます働く世代の人口が減少し、高齢化に拍車がかかるような気がして心配。
・直接当社と関わりはないが、廃止に伴い砂川発電所関係者(ご家族含む)の転居や砂川発電所関係取引先の事業縮小等により、住民や販売店舗が少なくなり街の活性化が減少する事により、当社の事業にも将来的に影響があるのではないかと懸念している。
・人口減少が進むことが心配。

北海道電力(株)砂川発電所の廃止に伴い、今後の市や商工会議所における取組みに対する意見・要望（自由記述） ※②調査票 問4

※文章中で出現頻度が高い単語を複数選び、その頻度に応じた大きさで表しています。

・人口減少により地域経済に影響を与えると思うので、企業誘致や、市への移住定住の推進、広報活動を積極的に行っていただきたい。また同じような境遇の街を参考にして取り組んでいただきたい。
・本当に死活問題。新規開拓できる企業も少なく、大きな公共事業や建設に関しても地元企業に委託することが多く、市役所の建設でも年間で1%にも満たない宿泊利用であった。元々、土木や建築そして砂川発電所の下請け企業が利用する当館は、施設的にもそのような方々が宿泊するような作りになっているため、観光目的やインバウンドにシフトすることが難しく、コロナの影響で落ち込んだこの数年で資金繰りも厳しく施設をリフォームすることも困難な状況である。現状では期待してないが、砂川発電所の廃止ではなく休止で新たな活用法の提案、廃止ならばそれに変わる新規企業の誘致や観光資源の開発や提案ができると思う。今話題の旅行支援も少しの需要はあるが、観光地ではないこの街では微々たるものである。本当に現状は厳しく大変である。
・関連企業の衰退により人口が減り、市政全体に大きなダメージがあると考える。存続する企業への負担が増えないか心配。また市内中心部を流れる流雪溝が使用出来なくなるか、使用範囲が減少した場合、国道12号の交通にも影響が出て、交通事故が増えることで自社の従業員の通勤に支障を来すと考えるので、流雪溝の維持をお願いしたい。
・跡地の利活用について廃止決定の前に出来る限りを尽くしたのか疑問。砂川だけの問題に限らず空知近隣の直接業者、間接業者など多大な影響となり地域産業の根幹が崩れ、今後の人口減少や地域活性にも水を差し、計り知れない影響がでると思う。市・道・国の連携が無く個々の持ち場だけ優先主義になっている様に見える。最終的には市民にのしかかると思うが、市内の工事、産業の発展、電力の安定的な供給は大丈夫なのか。ブラックアウト時も砂川発電所が最初に稼働したので不安はある。
・砂川発電所と関係している取引先の今後について大きな不安がある。市・商工会議所のサポートをお願いしたい。
・人口減少に伴い間接的にもあらゆる業種に影響を及ぼす。出来るだけ人口減少の影響が少ないように願いたい。
・協力企業並びに下請け企業が他の発電所が設置されている自治体への移転が考えられ、従業員はじめ家族の市外への転出が想定される。そのようにならないような対策が必要。
・大規模なメガソーラー発電と市街地のロードヒーティングなど店舗駐車場の融雪を検討してほしい。
・市の地域経済に負の影響がないように対応いただきたい。
・砂川発電所による跡地の再活用について検討してほしい。
・市の人口減少に対応しなくてはいけない。その場限りのイベントでは仕方がない。
・砂川発電所跡地に地熱発電所を設置し発生する温排水を使い流雪溝を稼働させるのはどうか。又は、ゴミ焼却施設を近隣市町村と協力して跡地に建てれば排熱や温排水を活用できるのではないか。